

ベストマッチ[®]果菜用861(有機併用型) 18-6-11-Mg2

ベストマッチ 果菜用861 は、化成肥料と被覆肥料を組み合わせ、有機系肥料との併用により、元肥一発で果菜類の生育に合わせた肥効となるよう配合された、省力・環境保全型被覆肥料です。また、窒素・りん酸・加里の他に苦土成分もバランス良く配合しています。

N	窒素 (化成)	0.2 kg
	窒素 (被覆)	3.4 kg
P	りん酸(化成+被覆)	1.2 kg
K	加里 (化成+被覆)	2.2 kg
Mg	苦土 (化成+被覆)	0.4 kg

特長

(1袋20kgあたり)

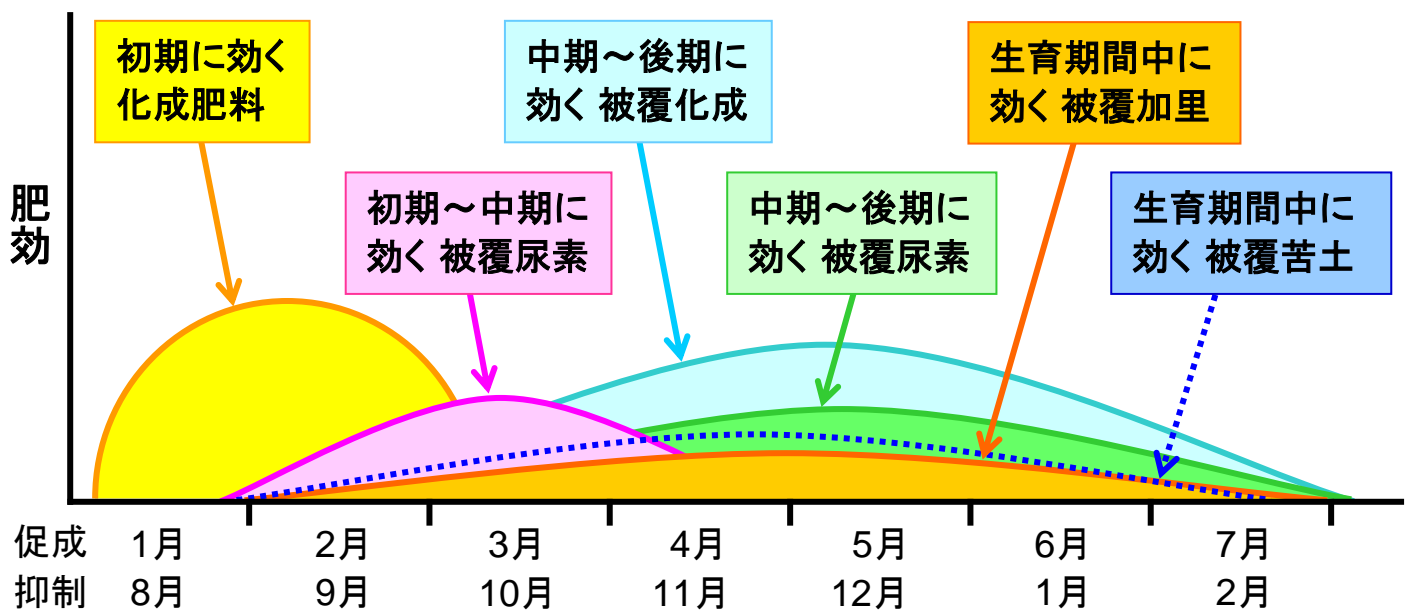
1. 果菜類に好適な肥効が持続します。

果菜用861は化成肥料と、5種類の被覆肥料をバランス良く配合し、元肥に一回施肥するだけの果菜用一発肥料です。特に、生育中後半に効果が現れるよう、窒素、りん酸、加里、および苦土を、それぞれ被覆した肥料として配合し、果菜類の生育終了までじっくりと肥効が持続します。

2. 有機併用型一発肥料です。

元肥に有機系肥料を施用することを前提にし、果菜用861が追肥分に相当するよう設計されています。有機肥料と組み合わせることで果菜類に好適な肥効を実現します。

ベストマッチ果菜用861(有機併用型)の肥効イメージ



施用量・施用方法

有機系肥料と併用してください。施用量は作物・地力にもよりますが、元肥として140～160kg/10a(窒素成分で25.2～28.8kg/10a)を全層混和で施用してください。有機系肥料を併用する場合、地力にもよりますが、窒素成分で15～25kg/10aを目安に施用してください。土壌改良資材は従来通り施用してください。